

# 暴力被害者ケア研修会 のお知らせ

この度、米国ネブラスカ大学救急医療センターが米日財団国際交流ファンドの採択に伴い、秋田大学が共催で本研修会を開催する運びとなりました。

日頃より、救急現場に従事されている方、暴力被害者支援に関心のある方、女性や子ども・高齢者福祉に関わっている保健・医療・福祉・警察関係者等のみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

看護職のみなさまに限りましては、本研修会をすべて受講修了された場合、日本フォレンジック看護学会認定の“性暴力被害者支援看護師”の専門資格を得る上で必要な単位として認められます。

【開催概要】会場：秋田大学本道キャンパス 医学部医学系研究棟 総1講義室

参加費：無料（※昼食は各自でご準備ください）

講師：ネブラスカ大学プロジェクトチーム、秋田大学講師

※主に英語での講義となりますが、通訳がつきます。

## 1回目：講義

9月21日（土）

22日（日）23日（月・祝）

- 外傷の知識に基づいたケア、外傷の神経生理学、なぜ性暴力被害者支援看護師と性暴力被害者チームなのか
- 司法面接、親密なパートナーによる暴力、STI・HIVの予防、特別な集団：こども、DV・子ども虐待で生じる外傷性の絆
- 人身/労働者の取引、特別な集団：高齢者と障害者、絞頸・扼頸による外傷、妊娠の予防と予防接種（HPV、Hep B）、薬物使用によるレイプ、暴力被害とアディクション

## 2回目：講義・実技

11月2日（土）3日（日）

4日（月・祝）

- 【講義】傷の特定と記録、証拠の採取、【実技】骨盤内検査シミュレーション、証拠採取シミュレーション
- 【講義】司法写真学と代替となる光源を用いた検査法、【実技】司法写真のシミュレーション
- 【講義】退院とフォローアップ計画、強姦のケースにおける法的訴訟手続き、【実技】司法面接シミュレーション（DVケース）、記録の振り返り技術チェックシミュレーション

## 3回目：講義・討議

2月10日（月）

11日（火・祝）12日（水）

- 【講義】医療保健提供者における心理学的な影響、SARTプログラムを支えること、法律上のサポートと障壁、危機介入と安全計画、子ども虐待・DV・人身取引のスクリーニング、救命救急指示セット
- 【討議】日本における暴力被害教育及びトレーニングの未来
- 【討議】日本において法的にかつ認知が傷つかないこと、ネブラスカ大学と秋田大学における将来の連携

※【講義】は後日e-learningでの受講も可。【実技】は必ずお越しください。

【お申込み・お問い合わせ先】秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 米山奈奈子  
メール：[nuau2019@hs.akita-u.ac.jp](mailto:nuau2019@hs.akita-u.ac.jp)（研修会専用）または、FAX：018-884-6500（大学代表）

\* 申し込み方法：上記のいずれかに、①氏名、②ご所属（所属のない方はご住所）、③職種、④メールアドレス、⑤受講希望日、を明記ください。

\* 申し込み期限：9月18日（水）